



プログラム概要一覧表

プログラム名	土地の成り立ちを調べよう	火山のはたらきを知ろう	火山がつくりだす岩石を調べよう	身近な生き物をみてみよう	植物を分類しよう	昔の人の暮らしの工夫について探ろう～牧畑編～	昔の人の暮らしの工夫について探ろう～黒曜石編～	海岸の漂着物を調べよう	
対象学年	小学6年	小学6年	中学1年	小学3年	中学1年	小学4年	小学6年	中学1年～中学3年	
教科	理科	理科	理科	理科	理科	社会	社会	総合的な学習の時間	
所要時間(※1)	3単位時間 + 移動 ①事前学習 大地の特徴 ②現地学習 地層や化石の観察 ③事後学習 地層ができるしくみ	3単位時間 + 移動 ①事前学習 火山が生み出すもの ②現地学習 火山によってできた地形や地層の観察 ③事後学習 火山によってできた土地の特徴	2単位時間 ①事前学習 隠岐の岩石と火成岩の特徴 ②室内学習 火成岩の観察 ③事後学習 火成岩の特徴のまとめ	2単位時間 ①事前学習 オキタンポポとセイヨウタンポポの特徴 ②現地学習 オキタンポポとセイヨウタンポポの観察 ③事後学習 オキタンポポとセイヨウタンポポの比較	2単位時間 ※最短20分(カードゲームを行う場合) ①事前学習 種子、シダ、コケ植物の特徴 隠岐の植物の特徴 ②室内学習 隠岐の植物の分類(カードゲーム) ③事後学習 隠岐の植物の特徴と分類のまとめ	8単位時間 + 移動 ①事前学習 先人の知恵と牧畑の仕組み ②現地学習 牧畑跡地の見学 ③事後学習 先人の工夫や知恵のまとめ	3単位時間 + 移動 ※最短60分(黒曜石体験、遺跡見学を省略した場合) ①事前学習 古代人の生活と黒曜石 ②現地学習 ※短縮可能 黒曜石の特徴、体験 縄文遺跡からわかること ③事後学習 黒曜石の果たした役割	3単位時間 + 移動 ①事前学習 隠岐の海岸漂着物の特徴 ②現地学習 漂着物の収集と観察 ③事後学習 漂着ごみの影響と取組	
領域との関連	教育出版 教科書内容 6/10 単位時間 「土地のつくりと変化」(全10時間)中、6～7時間分をカバー 	東京書籍 教科書内容 2/21 単位時間 「大地の変化」(全21時間)第1章「火をふく大地」火成岩(6時間)中、2時間分をカバー 	教育出版 教科書内容 2/5 単位時間 「春のしぜんを感じよう」1生き物をさがそう(全5時間)中2時間分をカバー 	東京書籍 教科書内容 4/21 単位時間 「植物の世界」(全21時間)第3章「植物の分類」(9時間)中4時間分をカバー 	東京書籍 教科書内容 8/13 単位時間 「きょう土のはってんにつくす」(全13時間)中、8時間分をカバー 	東京書籍 教科書内容 3/7 単位時間 「縄文のむらから古墳のくにへ」(全7時間)中、3時間分をカバー ※縄文時代を重点的に学ぶ内容 	※環境をテーマにした学習ができます		
ねらいと活動の概要	地層や化石を観察・スケッチし、特徴を把握することで、どのように大地が形成されたのかを理解する。	火山岩や火山灰などの火山噴火物によって形成された土地について、観察やスケッチ等を通して、その特徴を把握する。	隠岐の火成岩の観察やスケッチ等を通して、その特徴や多様性を把握する。	タンポポを観察・スケッチし、特徴などを話し合うことを通して、観察の基礎を身につけ、植物の体のつくりを理解する。	種子植物、シダ植物、コケ植物などの植物の特徴を学び、カードゲームを通して、その形態や繁殖方法の違いを理解する。	島前の牧畑に関する遺構を現地見学して、経緯などについて調べ、地域の発展に尽くした先人の知恵や工夫について理解する。	黒曜石や縄文遺跡の学習を通して、古代人がどのような暮らしをしていたのか理解する。	様々な海岸漂着物を収集、分類して、その由来や環境への影響などについて考える。	
実施時期	通年(理科単元の場合10～11月)	通年(理科単元の場合10～11月)	通年(理科単元の場合1～2月)	4～5月	通年(理科単元の場合6月)	通年	通年(社会単元の場合4～5月)	通年	
対象候補地(※2)	隠岐の島町	・大津久の砂岩と礫岩・仁万・都万切通しの砂岩等	・福浦トンネルの地層 ・箕浦海岸・岬の爆裂火口	・室内プログラム	・学校周辺など	・室内プログラム	・鬼舞展望所付近 ・牧畑跡地の段々畑 ・赤ハゲ山展望所付近	・宮尾遺跡 ・久見の黒曜石発掘現場 ・美田尻または美田 ・郡山 ・姫宮神社付近の遺跡	・漂着ごみの多い海岸
	西ノ島町	・美田ダムの堆積岩 ・市部の砂岩等	・国賀海岸周辺						
	海士町		・明屋海岸周辺						
	知夫村	・島津島の堆積層	・赤壁周辺						
重視する能力・態度(※3)	批判	○	○	○	○	○	○	○	◎
	未来	◎	◎	○	○	○	○	○	○
	多面	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○
	伝達	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	○
	協力	○	○	○	○	○	○	○	◎
	関連	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎
	参加	◎	◎	◎	◎	○	○	○	◎

※1 屋外学習を行う場合の現地への移動時間及びトイレ等の休憩時間は含まれません

※2 大山隠岐国立公園や隠岐世界ジオパークの視点から隠岐の自然や歴史・文化を学ぶ上で、活用できる地域資源の例

※3 本プログラムは、隠岐の優れた自然環境や文化を活かした参加型の活動を重視して作成しています。この中で、プログラムを実施する上で特に重視する態度や能力を3段階(◎、○、なし)で示したものです。各能力・態度の解説は、「隠岐の自然と人の学習帳」の目的と到達目標を参照